

KDD I 株式会社ならびに株式会社じぶん銀行による  
スマートフォン決済アプリ「PayB」取扱い開始について

このたび、KDD I 株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 田中孝司、以下「KDD I」）の各種料金の支払い手段として、当社が提供するスマートフォン決済アプリ「PayB」の取扱いを開始するとともに、KDD I のグループ会社である株式会社じぶん銀行（東京都中央区、代表取締役社長 柏木英一、以下「じぶん銀行」）が、「PayB」でのじぶん銀行口座による決済の取扱いを開始しましたので、以下の通りお知らせ致します。

1. 本件の経緯

当社とKDD I は、本年6月28日付で「PayB」の取扱いに関する基本合意書を締結し、KDD I の各種料金支払い方法の内、窓口払い（払込票を用いたコンビニエンスストアやauショップでの支払い）の支払い手段として「PayB」を導入する準備を進めて参りました。

このたびの「PayB」の取扱い開始により、KDD I では、3,900万人（2017年9月末時点：法人除く）の契約数を誇るau携帯電話サービスの利用料金その他、インターネット回線料金、auでんき料金などの窓口払い契約者に対し、自社スマートフォンを利用した新たな決済手段を提供できるだけでなく、契約者がコンビニエンスストアやauショップに払込票と現金を持参することなく、「PayB」に登録した金融機関口座（※）から、いつでも、どこでも簡単に支払いができる利便性の高い支払い方法の提供を実現します。

また、KDD I の「PayB」取扱い開始と同時に、じぶん銀行が「PayB」の提携金融機関として、じぶん銀行口座による決済の取扱いを開始しました。

これにより、じぶん銀行の預金者は、「PayB」に登録したじぶん銀行口座から、KDD I をはじめ、「PayB」利用契約を締結する収納企業及び地方公共団体等が発行するコンビニ等払込票の支払いを、手元のスマートフォンで簡単に行うことができるようになります。

※「PayB」提携金融機関（五十音順）

■取扱い中

じぶん銀行、十六銀行、百五銀行、みずほ銀行、ゆうちょ銀行

■取扱い準備中

鹿児島銀行、北九州銀行、近畿大阪銀行、埼玉りそな銀行、滋賀銀行、ジャパンネット銀行、南都銀行、肥後銀行、宮崎銀行、もみじ銀行、山口銀行、りそな銀行  
その他順次拡大中

## 2. 今後の予定

現在、地方公共団体、および各種公共サービス、通販事業者等での「PayB」払込票決済の導入が進んでおり、当社は、今後も「PayB」の加盟店の普及・拡大を推進するとともに、提携金融機関の拡大や各種機能向上を通じてユーザーの利便性向上を図って参ります。

### 【関連リンク】

KDDI株式会社：<http://www.kddi.com/>

株式会社じぶん銀行：<http://www.jibunbank.co.jp/service/payb/>

ビルングシステム株式会社：<http://www.billingsystem.co.jp/>

PayB専用サイト：<http://payb.jp/>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

ビルングシステム株式会社 担当：木幡、橘、辻、佐藤、山下

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13F

TEL：03-5501-4402

以上